

News Release

2006年4月25日

各 位

明 和 地 所 株 式 会 社
(証券コード：8869 東証第1部)

国内のマンションでは初!!

声紋認証による音声で本人確認

明和地所株式会社（東京都渋谷区：代表取締役社長 原田英明）は、2006年6月販売予定のマンション「クリオ船堀」のエントランスに、住人の声（声紋認証）をもとに本人確認を行う、オートロック開錠方式「開けドアシステム」を採用します。

国内のマンションにおいて、声紋認証による自動開錠機能を導入するのは初めてです。

このシステムでは、集合玄関キーに搭載の小型マイクに向かって発する声の情報（特徴）を事前登録した声紋の特徴と照らし合わせることで、住人本人であるかを確認できます。住人は鍵・声のいずれかの使用で開錠できるうえ、この「開けドアシステム」は緊急キーワードを採用する高い安全性を兼ね備えており、侵入被害などの場合、決められた緊急キーワードを発することにより、提携の警備会社に通報・連動させることを可能としました。

明和地所が採用する声紋認証システムは、音声認識・認証の世界的パイオニアである株式会社アドバンスト・メディア（東京都豊島区：代表取締役社長 鈴木清幸）と国内屈指の建築金物メーカーで、住空間の防犯性を高めるシステムの開発を行っている株式会社ユニオン（大阪府大阪市西区：代表取締役 立野純三）とで共同開発してまいりました。

【新商品開発のねらい】

明和地所が今回「開けドアシステム」を採用するねらいといたしましては、マンションの高いセキュリティ化に対するニーズと、それに相反する使い勝手の良さを求めるニーズの両方をバランスよく満たすことが技術的に可能となり、他のデバイスを必要とするバイOMETRICS認証と比べ、誤作動が少ないことが実証されている点にあります。

【安全性】

- ・非接触バイOMETRICSの特徴を活かし、キーワードと連動して動作可能です。例えば、侵入被害などの場合、事前設定の緊急キーワードの発話により自動開錠し、侵入者に知られずに通報される仕組みになっています。
- ・開閉情報はネットワーク経由で遠隔地からも管理できる仕組みになっています。

【利便性】

- ・エントランスの開錠装置のマイクに向かって声を発するだけで、手を使わずに入場できます。
- ・指紋認証や静脈認証のようにデバイスに触れることなく認証可能です。(突起した認証デバイスが無いため、侵入被害の対象とされにくくなっています。)

【今後の取組みについて】

明和地所は、今後販売するマンションも随時「開けドアシステム」の導入を予定しています。この音声による自動開錠機能をはじめとして、快適でかつ安全な暮らしを提供し、お客様の幸せのためにできることを追求してまいります。

〈本ニュースリリースに関するお問い合わせ先〉

明和地所株式会社

社長室 井坪・島津

T E L : 03-5489-0111

e-mail : itsubo@meiwajisyo.co.jp

〈本ニュースリリースに関するお問い合わせ先〉

株式会社アドバンスト・メディア

経営企画部 広報・IR室 立川

T E L : 03-5949-2007

e-mail : prss@advanced-media.co.jp

以 上